

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>令和6年10月1日

事業者情報					
事業者名		公益財団法人大田区文化振興協会			
代表者 職・氏名	職名	理事長			
	氏名	津村 正純			
ホームページ URL (任意)		https://www.ota-bunka.or.jp/			
事業者ロゴ (任意)		 <p>えがく かなでる ひびく 公益財団法人 大田区文化振興協会</p>			
事業者としての2030年のあるべき姿					
協会は、大田区での文化芸術の振興を通して、区民一人ひとりの、さらに大田区という都市全体のウェルビーイングの実現に向けて貢献し、文化芸術の分野から「誰一人取り残さない」取組の一翼を担っていきます。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
		○	○	○	
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
	○		○	○	○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさを守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリーシップで目標を達成しよう	
			○	○	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
3 4 5 8 10 11 12 16 17	多様な文化の提供	幅広い区民が良質で多様な文化芸術に親しめる機会の提供 子どもたちが文化芸術に親しめる機会の提供 障がい者が文化芸術に親しめる環境整備 文化芸術に触れる機会の少ない区民への機会の提供 施設の特徴を活かした取組
	文化をはぐくむ機会づくり 文化をはぐくむ人材を支援 多様な文化活動への支援	区民の文化芸術活動の支援と交流の促進 自発的に文化芸術活動を行う区民や機関・団体、専門家との連携・協働の推進
	地域文化情報の発信 文化活動・資源の活用 文化活動・資源のアーカイブ化	文化芸術に係る区民ニーズや地域情報の丁寧な把握 情報の受け手を意識した情報の発信
	文化施設の活性化	安全で効率的・効果的な施設運営協会の執行体制の強化